

遠州の小京都 静岡県森町 二地域居住コーディネーター募集



都市と地域をつなぎ、森町の未来の暮らしを共につくる仕事
応募期間：令和8年4月22日(水)～令和8年5月15日(金)

森町は静岡県西部に位置し、三方を小高い山々に囲まれ、町の南北を清流「太田川」が流れ、どこか京都に似た風情を感じる町です。

そんな森町が目指すのは、マルチハビテーション（多拠点居住）が当たり前の社会になったとき「選ばれる町」。

令和7年度に策定された「森町特定居住促進計画」のもと、私たちは新たな暮らしのあり方を創造しています。

この実装フェーズを担い、「住まい・仕事・教育」が連動した「第二のふるさと」づくりを牽引する、クリエイティブなハブ人材を募集します。

募集ポジション

森町二地域居住コーディネーター
・地域と都市、行政と民間、暮らしと仕事をつなぐハブ人材

担うポフェーズ

本格的な社会実装フェーズ
・令和7年度の先導プロジェクトを踏まえ、令和8年度から展開

中核テーマ

住まい・仕事・教育
・二地域居住の受入と関係構築を横断的に支える役割

森町が進める社会実装のポイント

単発の移住相談ではなく、「住まい・仕事・教育」を一体で捉え、都市部のファミリー層やデュアルスクール世帯等と地域資源をつなぐ実装型プロジェクトです。コーディネーターには、その全体を前に進める編集力・調整力・実行力が求められます。

1. 募集の背景

森町では、地方創生2.0の先駆者として「マルチハビテーション（多拠点居住）が当たり前の社会に選ばれる町」を目指しています。令和7年度に実施した先導的プロジェクト（国交省事業）をベースに、令和8年度からは「住まい・仕事・教育」をパッケージ化した本格的な社会実装フェーズに移行します。

この加速するプロジェクトの「ハブ（結節点）」となり、都市部の人々と森町の資源をクリエイティブに繋ぐ「二地域居住コーディネーター」を公募いたします。

2. 業務内容(ミッション)

★単なる移住相談窓口ではなく、「プロジェクト・マネジメント」が主業務となります。

「暮らし」の編集と発信

・プロ視点での地域資源の可視化、SNSや記事執筆を通じた「生活価値」のブランディングを行います。日常の風景を価値あるコンテンツへ変換します。

多主体連携のハブ

・行政、連携民間企業等や教育機関との実務調整を担い、プロジェクトを円滑に推進します。

コミュニティ・デザイン

・二地域居住者（デュアルスクール世帯等）が地域住民と円滑に交流できる場の設計と、双方が歩み寄るための伴走支援を行います。

なりわい（起業）支援

・外部人材のスキルと、地域の空き家・特産品等の資源を掛け合わせたスモールビジネスの創出を支援し、地域の活力を生み出します。

3. 求める人物像・必須スキル

★本事業の特殊性を踏まえ、以下の能力を有する方を強く求めます。

必須 文脈編集能力

ライティング、写真、動画等を用いて、地域の日常を「価値あるコンテンツ」として再定義できる方。

必須 多主体間調整能力

ビジネス、行政、地域という異なる文化を理解し、円滑に合意形成を図るコミュニケーション能力。

必須 現場実装能力

地域住民の懐に飛び込み、信頼関係を築きながらプロジェクトを動かせる泥臭い実行力。

必須 当事者視点

移住、二地域居住や子育て世代としての課題に共感し、自分事としてライフスタイルを提案できる方。

4.応募資格

- ①地方創生、地域活性化、またはマーケティング・メディア関連の実務経験を有する方。
- ②森町のビジョンに共感し、町内外を精力的に活動できる方。
- ③応募用紙に次の2点について詳細に明記できる方。
 - ☆「森町」で二地域居住コーディネーター活動を行うことを希望する理由
 - ☆「必須スキル」に合致した具体的な活動内容
- ④普通自動車免許を所持し、自家用車の持込みができる方。
- ⑤一般的なパソコンの操作ができる方。
 - ※役場提出書類はWord、Excelで作成していただきます。
 - ※情報発信でSNS等の操作も必要になります。

〈参考となる経験・資質〉

既に森町内や森町周辺で活動実績があり、地域の地理・文化に一定の理解がある方。

A.こんな方に向いています

- ✓ 地域のポテンシャルを掘り起こし、自分の手で形にすることにワクワクする方。
- ✓ 多様なステークホルダー（住民、企業、行政）の間に立ち、調整役を楽しめる方。
- ✓ 新しいライフスタイル（多拠点居住・デュアルスクール等）の社会的意義に強く共感する方。
- ✓ デスクワークだけでなく、自ら現場（地域）に足を運び、汗をかくことを厭わない方。

B.活かせる経験

編集・広報

地域の日常や事業の意義を、文章・写真・SNS・記事等で分かりやすく伝える実務経験。

地域プロジェクト運営

自治体、住民、民間企業など複数主体が関わる企画の進行管理や合意形成に携わった経験。

教育・子育て文脈での連携

学校、教育機関、子育て世帯との連携や、学びの場づくり・伴走支援等に関わった経験。

空き家活用・コミュニティ運営

空き家や地域資源の活用、交流拠点の企画運営、コミュニティ形成に関する経験。

C.勤務地イメージ:人と地域資源が会う現場

森町役場をベースとしながら、町内の多様な交流拠点や地域キーマンとの出会いの場があなたの活動舞台となります！これらは地域住民と外からの人々が交わり、新たな価値が生まれる最前線です。



アクティ森

豊かな自然の中で「遊ぶ・つくる・食べる」を満喫できる体験型リゾート。多様なアクティビティの拠点となります。



たまどん(森町天方地区)

古民家を改装して整備された、里山の魅力発信拠点。地域住民と来訪者がゆるやかにつながる場です。



森町の風景

自然・農・歴史文化が近接し、都市部の人々にとってもうひとつの暮らしの拠点となり得る環境があります。



地域活動の現場

地域の人々が集い、場を育て、魅力を発信していく実践の風景。こうした積み重ねが受入れ体制づくりの基盤になります。

5.勤務条件・待遇

| | |
|------|--|
| 任用形態 | 森町二地域居住コーディネーターとして委嘱 (町との雇用関係はありませんので、自己負担で国民健康保険、国民年金に加入していただきます。) |
| 報酬 | 月額227,000円 別途、車両経費(自家用車の持込をお願いします)、家賃補助あり |
| 勤務地 | 森町役場、および町内交流拠点 |
| 勤務形態 | 月16日勤務 (テレワークやフレックス的な運用も相談可) |

6.応募手続・期間

| | |
|--------------|--|
| 提出書類 | ①森町二地域居住コーディネーター応募用紙 ②企画提案書 ③住民票の写し ④運転免許証のコピー ⑤市町村民税の税金を滞納していないことが分かる書類 |
| 受付期間 | 令和8年4月22日(水)～令和8年5月15日(金) ※順次、選考を行いますので受付期間内であっても締め切る場合があります。 |
| 提出先 (問合せ) | 森町役場 定住推進課 移住交流係 (住所) 〒437-0215 静岡県周智郡森町森2101-1 (電話) 0538-85-6321 (E-Mail) teijyu@town.shizuoka-mori.lg.jp ※原則持参で提出をお願いします。 ※やむを得ず郵送・メールで提出する場合は、後日来町していただく場合があります。 |



応募時の必須提出物

「森町の二地域居住を加速させるための企画提案書（A4一枚）」
あなたの視点で、森町の資源をどう活かし、どのようなプロジェクトを展開したいか、自由な発想でご提案ください。

7.選考プロセス

【第一次選考】書類選考

履歴書・勤務経歴書に加え、企画提案書をご提出いただきます。

【第二次選考】面接選考

専門性を確認するため、現場でのプレゼンテーションや選考委員会による面接試験を行います。

森町の未来を、共にデザインしませんか。

このポジションは、敷かれたレールの上を走る仕事ではありません。

自ら地域に飛び込み、人々と対話し、泥臭く汗をかきながら

「価値」を形にしていく挑戦です。

森町の豊かな資源と、あなたのクリエイティビティが交差するとき、

新しい「暮らしの当たり前」が生まれます。

熱意ある方のご応募を、心よりお待ちしております。

【参考情報】

◆[森町二地域居住の促進](#)

◆[森町観光協会 公式サイト](#)

◆[森町体験の里 アクティ森](#)

◆[森町里山の魅力発信施設「たまどん」](#)

